

内視鏡で体に優しい診療

鳥大病院がんセンター市民公開講座「進化を続けるがん医療—がんと内視鏡について」



鳥取大医学部附属病院がんセンター（米子市西町、武中篤センター長）の市民公開講座「進化を続けるがん医療—がんと内視鏡について」が2月18日、米子市久米町のANAクラウンプラザホテル米子で開かれた。正確な診断や体への負担が少ない低侵襲治療など、がん診療のさまざまな場面で重要な役割を果たす内視鏡の最新情報について、同病院の医師4人が分かりやすく解説。約190人が熱心に耳を傾けた。要旨を紹介する。



ごあいさつ

皆さまの健康に役立てて

鳥取大医学部附属病院がんセンター長 武中篤

がんは国民の2人に1人がかかる身近な病気です。がんとともに生きる方も多い中、今はただ治れまいという時代ではなく、いかに体に優しい診療を行うかが重視されています。その中心となるのが、今回のテーマである内視鏡を使った検査や治療です。

内視鏡とは、体外に通じている鼻、口、肛門、尿道などから挿入して内部を観察したり、治療したりする機器です。当院では内視鏡を活用した

先進的な診療を行っており、中でも今回はエキスパートである4人の医師に講演してもらいます。皆さまの健康に役立てていただければ幸いです。

大腸がんと最新の内視鏡診療

先進内視鏡センター長 八島一夫氏

大腸は1〜2cmの管状の臓器で、結腸と直腸に分かれ、水分を吸収して便を出す役割があります。大腸がんの多くは、良性の腺腫（ポリープ）から早期がん、進行がんに進みます。早期はほとんど症状がなく、進行すると血便や便秘、腹痛などの症状が現れます。日本ではがんの中で最も多く、年間約15万人、生涯で男性は10人に1人、女性は13人に1人がかかる可能性がります。大腸がん検診で陽性になった場合、精密検査として大腸内視鏡検査を行います。鳥取県は、精密検査の受診率が8割に満たない現状です。「痛くてつらそうだから」というのが理由の一つですが、機器や技術の向上で苦痛は少なくなっていますので、積極的に受けてもらいたいと思います。精密検査を受けた人のうち3〜

機器・技術向上、苦痛少なく



5%に大腸がん、約30%に大腸ポリープが見つかります。小さいポリープなら検査をしながらその場で切除できます。大きめのポリープやがんは、粘膜の下に生理食塩水を入れ、スネアという金属の輪に電気を流して切除します。米国の研究では、大腸ポリープを全て切除すると大腸がんの死亡率が低下したと報告され、早期に発見して治療することが重要です。当院では、人工知能（AI）

でポリープの発見をサポートする内視鏡や、500倍まで拡大視野で見る拡大内視鏡を導入し、検査や診断に活用しています。また、早期のがんであれば、大きなものでもESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）という方法で、内視鏡を使って治療することができます。最新の内視鏡技術・機器によって、より安全、確実な大腸がん診療ができるようになりました。早期なら9割以上が治る時代ですので、がん検診、大腸内視鏡検査を受けましょう。皆さまの大切な方にもお伝えいただければと思います。

知ってほしい、頭頸部がんのこと—頭頸部がんの内視鏡治療

耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野助教 小山哲史氏



頭頸部とは、鎖骨から頭までの目と脳を除いた部分です。頭頸部がんは、口腔がん、咽頭がん、喉頭がんなど頭頸部にできるがんの総称で、がん全体の3〜5%と数は少ないものの、呼吸や食事、発声、味覚、嗅覚、聴覚など、日常生活や社会生活を送るための重要な機能に直結するため、治療はできる限り機能を温存することが重要です。口腔がんの中で最も多いのは舌

より精度の高い手術可能に

嚥下や飲酒は、頭頸部がんのリスクを高めます。特にお酒を飲んだ顔が赤くなる人は、発がんに関わるアセトアルデヒドが蓄積しやすい体質のため、注意が必要です。主な治療方法は外科手術、放射線治療、薬物治療です。外科手術は、以前から行われてきた拡大切除手術と再建術に加え、早期の咽頭がん、喉頭がんには内視鏡を使った手術が行われています。それがさらに発展し、今では内視鏡手術支援ロボットを使ったより精度の高い手術が可能になりました。ロボット手術は視野が良く、手振れなども補正できるため、機能障害を最小限に抑えながら、がんだけをしっかりと取ることができ

肺がん診療における呼吸器内視鏡の役割とは

がんセンター副センター長 小谷昌広氏



肺がんはがんの中で最も死亡数が多く、2020年のデータでは約7万5千人が亡くなっています。男性は喫煙者が多いですが、たばこを吸っていない人のがんも大きな問題で、喫煙の有無に関わらず、定期的な検診を受けて早期発見することが大事です。肺がん検診の胸部エックス線検査で見つかるのは、多くが腺がんです。扁平上皮がんも少数見つかることがありますが、エックス線

全ては気管支鏡の診断から

は内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ」で低侵襲な手術を行っています。また、早期の扁平上皮がんに限っては、特殊なレーザーを当てて治療するPDT（光線力学的療法）という治療を行っています。肺がんは進行がんで見つかる場合も多いですが、治療の進歩で5年生存率を達成する患者さんが増えています。多くは遺伝子検査で治療の標的となるドライバー遺伝子といわれる遺伝子異常が見つかった

内視鏡のみで治る胃がんの話

消化器内科助教 池淵雄一郎氏



胃がんには2種類あります。内視鏡のみで治らない胃がんは、内視鏡のみで治る胃がんです。内視鏡のみで治らない胃がんとは、がんが筋肉に達した進行胃がん、症状が出てから発見された場合は、多くが進行胃がんです。一方、がんが粘膜にとどまっている早期の胃がんは、内視鏡のみで治すことができます。早期の胃がんは、粘膜の表面にとどまっているT1aと、粘膜下

切らずに負担少ないESD

の電気メスを出してがんをほぎ取ります。おなかを切らなくてもよい体の負担の少ない治療で、1週間程度入院で日常生活に戻ることができます。ESDは進化を続けており、粘膜層にとどまった状態であれば、10センチ以内も切除することが可能です。内視鏡のみで治る胃がんを見つければ、症状が出る前に定期的ながん検診を受けることが大事です。胃がんでも一つ重要なポイント

こんな時、鳥取県内のがん相談支援センターへ **ご相談ください。**

- 医療費**
 - 検査や治療にかかる医療費を知りたい
 - 医療費の負担を減らしたい
 - 医療費が高くて支払えない
 - 高額療養費制度って？
- 治療**
 - どの治療を選べばいいの？
 - 標準治療って何のこと？
 - 他の病院で意見が聞きたい
 - 医師の説明が難しい…
 - 民間療法でがんは治るの？
 - がんゲノム医療ってなに？
- 副作用・後遺症**
 - 吐き気がつらい
 - 口内炎がつらい
 - 手足がしびれる
 - 脱毛って必ず起こるの？
 - ウィッグ(カツラ)を作りたい
- つらさ**
 - がんの痛みで困っています
 - モルヒネって怖い薬なの？
 - 最近気持ちが塞いでいます
 - 色々気になって眠れません
 - がん経験者と話したい
- 食事**
 - 食事で気をつけることは？
 - 手術後の食事はどうすればいいの？
 - 食べられなくなった時はどうしたらいいの？
- 家族**
 - 子供にがんを伝えるべき？
 - 家族の介護はどうしよう
 - がん治療による将来の妊娠・出産への影響を知りたい
 - 遺伝するがんはありますか？
- 仕事**
 - がんになっても仕事を続けられる？
 - 休職と退職で迷っています
 - 働けない間の生活は？
 - 傷病手当金って？
 - がんになったら解雇された
- 療養の場所**
 - 点滴や処置があっても家に帰れるの？
 - 介護保険の申請って必要？
 - 往診や訪問看護ってどんなもの？
 - 緩和ケア病棟って？

がん相談支援センターは、がん患者さんとそのご家族が、無料で利用できる「がん」に関する相談をお受けする窓口です。また、がん相談支援センターが設置されていない病院でも、医療相談の専門スタッフが、様々な相談に対応させていただきます。

鳥取県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、準拠点病院に関する情報は下記HPよりご確認ください

とりがんねっと

鳥取県がん診療連携協議会HP
<https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/tccc/>